

『UCC Smile Festa 2023 環境報告書』を公開しました！  
総廃棄物量は前年比 72%（重量にして 44.63 t）の削減に成功

UCC コーヒープロフェッショナル株式会社

UCC グループで業務用サービス事業を展開する UCC コーヒープロフェッショナル株式会社（本社：東京都港区、社長：川久保 則志）は、3月に開催した業務用展示商談会「UCC Smile Festa 2023」名古屋・大阪・東京会場でのサステナブルな施策と結果を『環境報告書』にまとめ公開しました。



『UCC Smile Festa 2023 環境報告書』

[https://cafe-owners.jp/event/2023/assets/images/index/UCC\\_SmileFesta2023\\_EnvironmentalReport.pdf#zoom=100](https://cafe-owners.jp/event/2023/assets/images/index/UCC_SmileFesta2023_EnvironmentalReport.pdf#zoom=100)

UCC Smile Festa は資源循環型イベントの実現を目指し、2022 年からさまざまな施策を取り入れています。2023 年は昨年の総廃棄物量 61.61 t から 10%削減することを目標とし、結果として、前年比 72%、重量にして 44.63 t もの廃棄物を削減することができました。

#### ■ UCC Smile Festa 2023 とは

飲食業界やオフィスなどにてコーヒーを提供されているお客さまを対象に UCC コーヒープロフェッショナルが 3月に開催した展示商談会です。今年は「Co-Creation 新たな価値を「共」に「創」る 変わり続ける、未来のために。」をテーマに、“付加価値向上”と“サステナビリティ”の 2つの軸で UCC グループだからこそ共に創り上げることのできる新たな価値を提案しました。

#### ■ 環境負荷に対する課題意識と対策

UCC Smile Festa は、毎年関与いただく多くのステークホルダーのみなさまによって直接的・間接的な経済効果を生み出す一方で、食品ロスの発生や多様なごみの排出などの環境負荷に対する課題意識を長年もっていました。2022 年より資源循環型イベントの実現を目指す施策を開始し、測定した廃棄物量とリサイクル量を環境報告書にて公開しています。

#### ■ 廃棄物削減に寄与した新たな取り組み

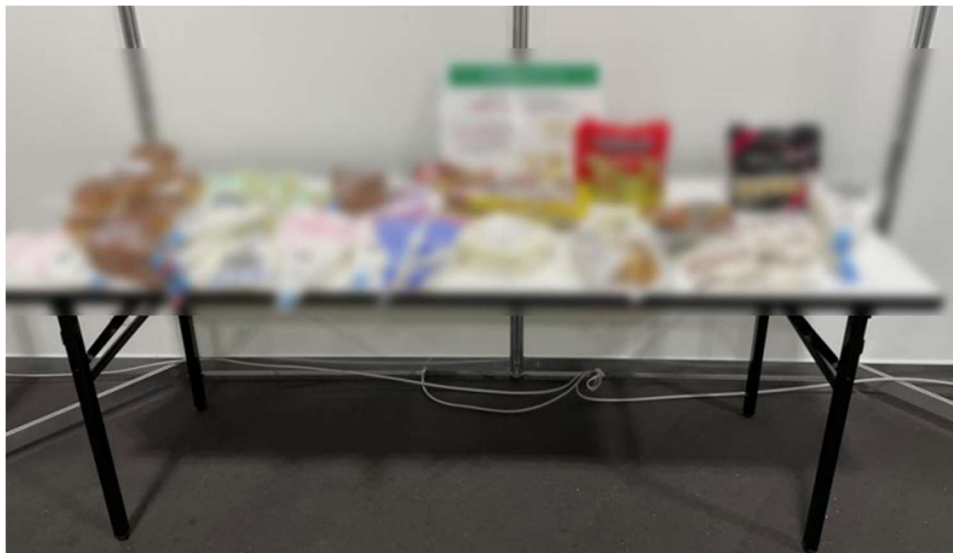
UCC Smile Festa 2023 は「CO2 排出量の削減」と「ゼロウェイスト」2つの軸で取り組みを推進。企画時に 2022 年の総廃棄物量から 10%削減するという目標を設定し、その達成に向けてあらたな施策を取り入れました。結果につながった 5 つを以下にご紹介します。

## ① 展示会造作における廃棄物削減（環境報告書 p.3）

- ✓ 設計段階においてイベントの**装飾物全体の87%（m<sup>3</sup>換算）**をリユース可能な素材にて設計。
- ✓ それ以外の装飾物には環境負荷が少なくリサイクルできる素材を取り入れ、リサイクルの中でも**サーマルリカバリー（熱回収）**にまわる**木工造作を削減**。廃棄物を原料として再利用できる**マテリアルリサイクル率**を向上しました。
- ✓ 結果として、2022年の造作関連の廃棄物量 53.54 t から **79%を削減**し 11.14 t まで抑えることができました。
- ✓ 物量が減ったことで運搬トラック台数の削減につながり、**CO2 排出量の削減にも寄与**しました。

## ② 食品ロスの削減（環境報告書 p.5）

- ✓ 昨年に続き、時間帯別来場者の把握による試飲試食の数量調整や、商品勉強会を兼ねた社員による試飲試食の促進を実施。
- ✓ 今年は新たに**余った食材を出展メーカー・UCC グループ関係者でシェア**できる持ち帰り推奨スペースを設置。
- ✓ 出展メーカーとの連携強化によって、2022年の食品廃棄物量 2.57 t から **14%削減**し 2.22 t（抽出後のコーヒー粉、食品リサイクル実施分を含む）となりました。



▲ 余った食材をシェアできる持ち帰り推奨スペース

## ③ プラスチックの削減（環境報告書 p.6）

- ✓ UCC グループコーナーの試飲試食用カップ、皿、フォークなどのカトラリーを**すべて紙製・木製のものに切り替え**。
- ✓ 出展メーカーへも事前説明会にて協力を呼びかけ、可能な限り紙製・木製の資材やリユース可能なケースを採用いただきました。
- ✓ その結果、2022年のプラスチック排出量 1.10 t から 0.76 t まで **30%を上回る削減**を達成することができました。
- ✓ 一方で、地域によってきれいなプラスチックの基準が昨年より厳しくなったことで、**リサイクルに回るプラスチックの割合が減少**したことが来期の課題です。





ひと粒と、世界に、愛を

④ **ごみの分別促進**（環境報告書 p.7）

- ✓ リサイクル率向上のための適切な分別促進を目指し、2023 年は**ごみ袋に社名シールを貼付**する取り組みを開始。
- ✓ 加えて、事務局メンバーが**各ブースとごみ収集場での分別チェック**を行うことで、意識の向上につなげました。
- ✓ 来場者用ごみ箱を、色やイラストの工夫によって一目で**分別しやすいデザインにアップデート**しました。
- ✓ 結果として、会場で排出された廃棄物量合計（造作関連を除く）は2022 年の 8.06 t から **28%削減**し、5.84 t となりました。

⑤ **出展メーカーとの共創**（環境報告書 p.11-12）

- ✓ 開催 2 か月前に出展メーカーへサステナビリティへの取り組みに対する**説明会を実施**し、事後アンケートでは 73%の方が理解できた、75%の方が共感する、と回答いただきました。
- ✓ 取り組みに積極的に協力いただいた出展メーカーを名古屋・大阪・東京 3 会場それぞれで表彰しました。

2023 年は出展メーカーとの連携をさらに強化し、環境循環型イベントの実現に向けて取り組みを深耕することで、2022 年の総廃棄物量から 10%削減するという目標を達成することができました。来期以降も積極的に「CO2 排出量の削減」と「ゼロウェイスト」を目指して、出展メーカーとの共創を強化してまいります。

上記以外の施策も含め、詳細を環境報告書にまとめていますので、ぜひご覧ください。

[https://cafe-owners.jp/event/2023/assets/images/index/UCC\\_SmileFesta2023\\_EnvironmentalReport.pdf#zoom=100](https://cafe-owners.jp/event/2023/assets/images/index/UCC_SmileFesta2023_EnvironmentalReport.pdf#zoom=100)

**【お取引に関するお問い合わせ先】**

**UCC コーヒープロフェッショナル株式会社**

〒105-8577 東京都港区新橋 6-1-11 Daiwa 御成門ビル

<WEB> <https://www.ucccoffeeprofessional.co.jp/transaction.html>

**【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】**

**UCC ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション室**

〒650-8577 神戸市中央区港島中町 7-7-7

TEL : 078-304-8813 MAIL : [ucc-pr@ucc.co.jp](mailto:ucc-pr@ucc.co.jp)

---

**UCC** ひと粒と、世界に、愛を

ひと粒のコーヒーやその可能性にかける想い。その想いを世界中の人々に届けたい。そして、より良い世界をつくっていきたい。

そんな私たち UCC グループからのメッセージが込められています。